

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	①インドネシアの金融商品取引所に上場する株式（これに準ずるものも含みます）へ投資し、信託財産の成長を目指します。 ②実質的な運用は、UOBアセットマネジメント・リミテッド傘下のPT UOBアセットマネジメント（インドネシア）が行います。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
	東洋・インドネシア株式ファンド	「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」および「SOMPOマネーブルマザーファンド」
主要投資対象	ユナイテッドインドネシアエクイティファンド	インドネシアの金融商品取引所に上場する株式
	SOMPOマネーブルマザーファンド	わが国の公社債等
主組入制限	東洋・インドネシア株式ファンド	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③デリバティブの直接利用は行いません。 ④株式への直接投資は行いません。
	ユナイテッドインドネシアエクイティファンド	①有価証券の空売りは行いません。 ②デリバティブの利用は行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ④流動性に欠ける資産への投資は行いません。 ⑤為替ヘッジは行いません。 ⑥＜有価証券の発行者等に関するエクスポージャー＞1発行体10%以内
	SOMPOマネーブルマザーファンド	①株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限り、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

運用報告書（全体版）

東洋・インドネシア
株式ファンド

第2期（決算日 2026年5月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「東洋・インドネシア株式ファンド」は、このたび第2期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL  <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432
(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率				
(設定日)	円		円	%		%		百万円
2024年 5 月20日	10,000		—	—		—	—	700
1 期(2025年 5 月20日)	7,987		0	△20.1	0.6	96.0		2,695
2 期(2026年 5 月20日)	7,941		0	△ 0.6	0.8	96.9		2,248

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。
(注3) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注4) 投資信託証券組入比率は「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」の組入比率。
(注5) 当ファンドは、ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンドの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

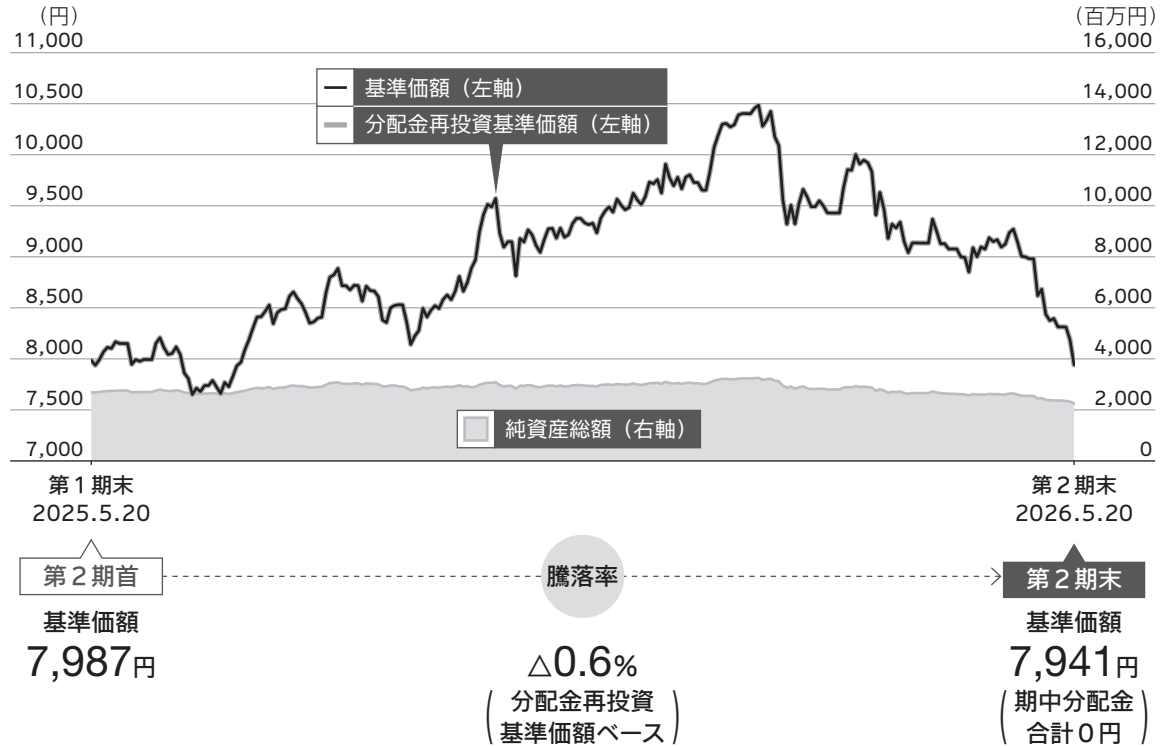
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比	証 券 率
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%		%
2025年 5 月20日	7,987		—	0.6	96.0		
5 月末	8,150		2.0	0.6	96.0		
6 月末	7,738		△ 3.1	0.7	95.8		
7 月末	8,591		7.6	0.7	96.2		
8 月末	8,608		7.8	0.7	95.6		
9 月末	8,808		10.3	0.7	97.1		
10 月末	9,274		16.1	0.8	96.2		
11 月末	9,507		19.0	0.8	97.2		
12 月末	9,842		23.2	0.7	96.5		
2026年 1 月末	9,320		16.7	0.6	96.3		
2 月末	9,909		24.1	0.6	96.2		
3 月末	9,129		14.3	0.8	96.7		
4 月末	8,981		12.4	0.8	97.0		
(期 末)							
2026年 5 月20日	7,941		△ 0.6	0.8	96.9		

- (注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注3) 投資信託証券組入比率は「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」の組入比率。
(注4) 当ファンドは、ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンドの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2025年5月20日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンドの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

東洋・インドネシア株式ファンド

主要投資対象である「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」は2025年末にかけて上昇したものの、2026年に入り下落したことで、当期の騰落率は、－0.6%となりました。インドネシアルピアは対円で上昇（円安インドネシアルピア高）となったものの、インドネシア株式市場の下落がマイナス要因となりました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド



マザーファンド以外のファンド

● 投資環境

○インドネシア株式市場

2025年5月から8月にかけて、米国関税政策の軟化や中央銀行の利下げ、海外投資家流入に支えられ、安定した上昇基調となりました。その後、MSCIによる組入比率上昇や堅調なマクロ経済指標、海外資金流入の継続により、10月から12月も堅調な推移を維持しました。しかしながら、2026年1月、MSCIによる市場データの透明性に関する警告がセンチメントを急激に悪化させ市場は急落しました。さらに3月には、中東情勢の緊迫化、インドネシアルピア安、MSCI問題が重なり、ジャカルタ総合指数は大幅に下落しました。4月もMSCI関連の懸念と大手銀行株からの資金流出が続き軟調な展開となり、5月はMSCIによる一部銘柄の除外の影響などから下落継続となりました。

○為替市場

インドネシアルピアは、米ドルに対して下落しました。また、日本円は米ドルに対して円安となりました。これらを合わせた結果、インドネシアルピアは、日本円に対して上昇しました。

● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」および「SOMPO マネープール マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」の組入比率を高位に維持しました。

ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド

当ファンドは、主にインドネシアの金融商品取引所に上場する株式（これに準ずるものも含みます）へ投資し、信託財産の成長を目指します。

当期において、ダルマ・ヘンワ（Darma Henwa、石炭採掘）などの保有がプラス寄与となる一方で、バンク・セントラル・アジア（Bank Central Asia、銀行）などの保有がマイナス寄与となりました。

**SOMPOマネープールマザーファンド**

コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンドの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第2期 2025.5.21～2026.5.20
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	—

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

● 今後の運用方針



東洋・インドネシア株式ファンド

今後も「ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド」への投資を通じ、主にインドネシアの金融商品取引所に上場する株式（これに準ずるものも含みます）へ投資し、信託財産の成長を目指します。



ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド

2026年に入り、MSCI問題、インドネシアルピア安、中東情勢の緊迫化などを背景に、軟調が継続していますが、GDP成長率は5%超、財政赤字は法定上限以内にあることなどから、世界的なリスクオフ・センチメントが前面に出ている構図にみられます。ファンド運用においては、現地の強みを活かした個別企業調査を活用しながら、ファンダメンタルズが健全で堅調な収益性と持続可能な配当を提供する企業を選好し、中長期的な信託財産の成長を目指します。



SOMPOマネープールマザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第 2 期 2025.5.21～2026.5.20		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	107円	1.188%	$(a) \text{ 信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率 (年率)} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は8,988円です。
(投信会社)	(35)	(0.385)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(69)	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.011	$(b) \text{ その他費用} = \frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(1)	(0.011)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	108	1.199	

注 1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注 2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

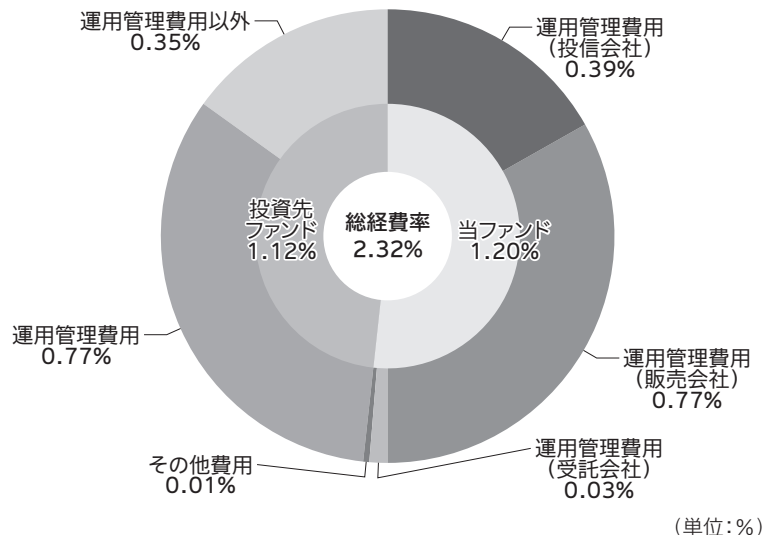
注 3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注 4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.32%**です。



総経費率(①+②+③)	2.32
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.77
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.35

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年5月21日～2026年5月20日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	ユニテッド インドネシア エクイティ ファンド	7,242	61,750	60,045	559,660

(注1) 金額は受渡代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	SOMPOマネーブルマザーファンド	千口 5,810	千円 5,790	千口 3,142	千円 3,140

(注1) 単位未満は切捨て。
(注2) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月21日～2026年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年5月21日～2026年5月20日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	期末残高 (元本)	取 引 理 由
万円 1,000	万円 —	万円 —	万円 1,000	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2026年5月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
	ユニテッド インドネシア エクイティ ファンド	口 324,333	口 271,530	千円 2,178,551	% 96.9
	合 計	324,333	271,530	2,178,551	96.9

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
SOMPOマネープールマザーファンド	21,748	24,417	24,448

(注1) 単位未満は切捨て。
(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成 (2026年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2,178,551	95.9
SOMPOマネープールマザーファンド	24,448	1.1
コール・ローン等、その他	68,773	3.0
投資信託財産総額	2,271,772	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,271,772,990
コール・ローン等	68,771,590
投資信託受益証券(評価額)	2,178,551,386
SOMPOマネーブルマザーファンド(評価額)	24,448,884
未収利息	1,130
(B) 負債	23,375,652
未払解約金	6,506,955
未払信託報酬	16,716,619
その他未払費用	152,078
(C) 純資産総額(A－B)	2,248,397,338
元本	2,831,406,227
次期繰越損益金	△ 583,008,889
(D) 受益権総口数	2,831,406,227口
1万円当たり基準価額(C／D)	7,941円

(注1) 信託財産に係る期首元本額3,374,621,166円、期中追加設定元本額353,526,532円、期中一部解約元本額896,741,471円
(注2) 期末における1口当たりの純資産総額0.7941円
(注3) 期末における元本の欠損金額 583,008,889円

○損益の状況 (2025年5月21日～2026年5月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	400,771
受取利息	400,771
(B) 有価証券売買損益	1,469,974
売買益	86,155,551
売買損	△ 84,685,577
(C) 信託報酬等	△ 34,185,992
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 32,315,247
(E) 前期繰越損益金	△457,795,181
(F) 追加信託差損益金	△ 92,898,461
(配当等相当額)	(2,295)
(売買損益相当額)	(△ 92,900,756)
(G) 計(D＋E＋F)	△583,008,889
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	△583,008,889
追加信託差損益金	△ 92,898,461
(配当等相当額)	(2,434)
(売買損益相当額)	(△ 92,900,895)
繰越損益金	△490,110,428

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。
(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程 (2025年5月21日～2026年5月20日) は以下の通りです。

項 目	2025年5月21日～ 2026年5月20日
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	2,434円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	2,434円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	0円
g. 分配金	0円

○お知らせ

・「一般社団法人投資信託協会」の名称が「一般社団法人資産運用業協会」に変更されたため、投資信託約款に所要の変更を行いました (2026年4月1日)。

＜参考情報＞組入れ投資信託証券の内容

■主要投資対象の投資信託証券の概要

名称	ユナイテッド インドネシア エクイティ ファンド (United Indonesia Equity Fund)
形態	シンガポール籍外国投資信託（円建て）
運用の基本方針	インドネシアの金融商品取引所に上場する株式（これに準ずるものも含みます）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。
主な投資制限	①有価証券の空売りは行いません。 ②デリバティブの利用は行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ④流動性に欠ける資産への投資は行いません。 ⑤為替ヘッジは行いません。 ⑥＜有価証券の発行者等に関するエクスポージャー＞ 1 発行体10%以内
決算日	毎年12月31日
信託報酬等	純資産総額に対して年率0.80% ※年間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等により年率換算で上記の信託報酬率を上回ることがあります。 ※上記のほか、投資信託証券の設立・開示に関する費用等（監査費用、弁護士費用等）、売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用、信託財産に関する租税等がかかります。
申込・解約手数料	ありません。
投資顧問会社	UOBアセットマネジメント・リミテッド (UOB Asset Management Ltd.)
副投資顧問会社	P T UOBアセットマネジメント (インドネシア) (PT UOB Asset Management Indonesia)

※当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の名称及びその運用会社の名称等は今後変更となる場合があります。

■損益計算書

期間：2025年1月1日から2025年12月31日
(\$)

収益

受取配当金	1,028,026
その他収益	51,980
収益合計	<u>1,080,006</u>

費用

管理報酬	142,127
信託報酬	7,097
監査報酬	16,690
名義書換費用	24,864
評価費用	47,376
保管費用	44,371
取引費用	445,794
その他費用	4,723
費用合計	<u>733,042</u>

純利益／（損失）	<u>346,964</u>
----------	----------------

投資およびデリバティブの純利益／（損失）

投資純利益／（損失）	△ 382,307
デリバティブ純利益／（損失）	△ 4,121
為替差益／（差損）	△ 167,735
	<u>△ 554,163</u>

税引前当期純利益／（損失）	△ 207,199
---------------	-----------

税金	△ 205,605
----	-----------

税引後当期純利益／（損失）	<u>△ 412,804</u>
---------------	------------------

■組入資産の明細

○ポートフォリオ明細

2025年12月31日時点

United Indonesia Equity Fund

	保有数量	公正価格（\$）	純資産比率（％）
業種別			
株式			
コミュニケーション・サービス			
ELANG MAHKOTA TEKNOLOGI TBK PT	2,242,800	187,670	0.76
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PERSERO TBK PT	5,897,400	1,582,760	6.44
XLSMART TELECOM SEJAHTERA TBK PT	3,311,200	957,617	3.89
コミュニケーション・サービス合計		2,728,047	11.09
一般消費財・サービス			
ASPIRASI HIDUP INDONESIA TBK PT	7,147,000	225,987	0.92
ASTRA OTOPARTS TBK PT	5,716,900	1,186,009	4.82
GOTO GOJEK TOKOPEDIA TBK PT	48,261,300	238,207	0.97
一般消費財・サービス合計		1,650,203	6.71
生活必需品			
DHARMA SATYA NUSANTARA TBK PT	3,959,100	470,210	1.91
INDUSTRI JAMU DAN FARMASI SIDO MUNCUL TBK PT	16,377,100	682,034	2.77
MAYORA INDAH TBK PT	2,955,700	485,529	1.98
TRIPUTRA AGRO PERSADA TBK PT	2,050,700	237,229	0.97
生活必需品合計		1,875,002	7.63
エネルギー			
AKR CORPORINDO TBK PT	3,578,100	347,695	1.41
BUMI RESOURCES TBK PT	16,445,600	464,201	1.89
ENERGI MEGA PERSADA TBK PT	6,365,800	785,503	3.20
MEDCO ENERGI INTERNASIONAL TBK PT	3,731,400	387,052	1.58
RUKUN RAHARJA TBK PT	482,600	227,035	0.92
UNITED TRACTORS TBK PT	322,500	733,714	2.98
エネルギー合計		2,945,200	11.98

	保有数量	公正価格（\$）	純資産比率（%）
金融			
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	3,192,100	1,987,898	8.09
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	1,226,700	482,485	1.96
BANK NEGARA INDONESIA PERSERO TBK PT	2,851,700	961,082	3.91
BANK RAKYAT INDONESIA PERSERO TBK PT	3,859,600	1,089,428	4.43
金融合計		4,520,893	18.39
ヘルスケア			
MITRA KELUARGA KARYASEHAT TBK PT	2,361,000	433,359	1.76
資本財・サービス			
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	3,300,700	1,705,517	6.94
TOTAL BANGUN PERSADA TBK PT	3,993,800	312,628	1.27
資本財・サービス合計		2,018,145	8.21
素材			
AMMAN MINERAL INTERNASIONAL TBK PT	474,300	235,018	0.96
ARCHI INDONESIA TBK PT	5,905,400	737,801	3.00
BARITO PACIFIC TBK PT	839,100	211,610	0.86
BUMI RESOURCES MINERALS TBK PT	7,528,800	638,695	2.60
CHANDRA ASRI PACIFIC TBK PT	425,900	229,922	0.94
DARMA HENWA PT TBK	21,530,300	1,112,500	4.52
INDAH KIAT PULP & PAPER TBK PT	1,343,600	880,773	3.58
MERDEKA BATTERY MATERIALS TBK PT	11,070,100	486,633	1.98
MERDEKA COPPER GOLD TBK PT	2,814,100	494,823	2.01
素材合計		5,027,775	20.45
不動産			
PANTAI INDAH KAPUK DUA TBK PT	472,310	458,958	1.87
公益事業			
CHANDRA DAYA INVESTASI TBK PT	1,701,600	219,154	0.89
PERUSAHAAN GAS NEGARA TBK PT	3,486,400	513,553	2.09
公益事業合計		732,707	2.98

	保有数量	公正価格（\$）	純資産比率（%）
株式合計		22,390,289	91.07
投資銘柄合計		22,390,289	91.07
その他純資産／（負債）		2,195,877	8.93
投資家に帰属する純資産		24,586,166	100.00

（注1）UOBアセットマネジメント・リミテッドからのデータ提供を受けて作成しております。

（注2）作成時点において、入手可能な直近計算期間の財務諸表を用いております。

SOMPOマネープールマザーファンド

運用報告書

第7期（決算日 2025年10月20日）

＜計算期間 2024年10月19日～2025年10月20日＞

SOMPOマネープールマザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債等
主な組入制限	株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに 限るものとし、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
3 期(2021年10月18日)	円		%		%	百万円
	9,972		△0.1		—	332
4 期(2022年10月18日)	9,962		△0.1		—	166
5 期(2023年10月18日)	9,951		△0.1		—	100
6 期(2024年10月18日)	9,949		△0.0		42.5	94
7 期(2025年10月20日)	9,978		0.3		90.9	76

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。
(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

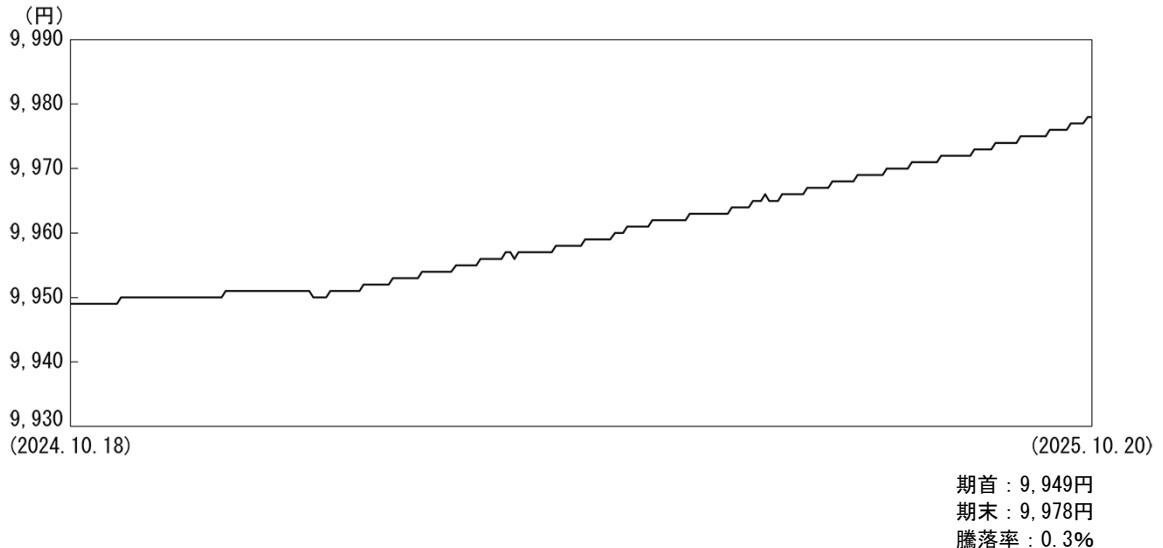
年	月	日	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率
				騰 落 率		
	(期 首)		円	%		%
	2024年10月18日		9,949	—		42.5
	10月末		9,949	0.0		53.1
	11月末		9,950	0.0		56.6
	12月末		9,951	0.0		62.2
	2025年1月末		9,951	0.0		62.5
	2月末		9,954	0.1		54.4
	3月末		9,957	0.1		60.8
	4月末		9,959	0.1		79.2
	5月末		9,963	0.1		80.6
	6月末		9,965	0.2		74.6
	7月末		9,969	0.2		82.5
	8月末		9,972	0.2		75.7
	9月末		9,975	0.3		74.0
	(期 末)					
	2025年10月20日		9,978	0.3		90.9

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○運用経過

(2024年10月19日～2025年10月20日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

期を通じて短期金融資産の利回りが概ね0.20%から0.50%で推移したことから、当期末の基準価額は期首の水準を上回りました。

■投資環境

2024年12月までは無担保コールレート（オーバーナイト物）は、概ね0.20%～0.25%の範囲で推移しました。

その後は、2025年1月に日銀が政策金利を引き上げたことで、概ね0.45%～0.50%の範囲で推移しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■今後の運用方針

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年10月19日～2025年10月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2024年10月19日～2025年10月20日)

公社債

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	299,802	—
			(270,000)

(注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還等による増減分です。

(注3) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月19日～2025年10月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年10月20日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建) 公社債 種類別開示

区 分	当 期 末				残存期間別組入比率		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率			
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円	千円	%	%	%	%	%
	70,000	69,958	90.9	—	—	—	90.9
	(70,000)	(69,958)	(90.9)	(—)	(—)	(—)	(90.9)
合 計	70,000	69,958	90.9	—	—	—	90.9
	(70,000)	(69,958)	(90.9)	(—)	(—)	(—)	(90.9)

- (注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。
(注3) ()内は非上場債で内書き。
(注4) 当マザーファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

(B) 国内(邦貨建) 公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1311回国庫短期証券	—	30,000	29,981	2025/12/10
第1322回国庫短期証券	—	20,000	19,996	2025/11/4
第1335回国庫短期証券	—	20,000	19,979	2026/1/13
合 計		70,000	69,958	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年10月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 69,958	% 90.9
コール・ローン等、その他	7,032	9.1
投資信託財産総額	76,990	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年10月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	76,990,841
コール・ローン等	7,032,484
公社債(評価額)	69,958,290
未収利息	67
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	76,990,841
元本	77,162,012
次期繰越損益金	△ 171,171
(D) 受益権総口数	77,162,012口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,978円

(注1) 信託財産に係る期首元本額94,586,271円、期中追加設定元本額39,221,422円、期中一部解約元本額56,645,681円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

世界株式インデックス戦略ファンド(資産成長型) 2023-07	2,119,289円
世界株式インデックス戦略ファンド(償還条項付) 2023-07	4,973,137円
東洋・中国A株ファンド「創新」2021(限定追加型)	31,873,980円
東洋・中国A株オープン「創新」	5,278,907円
米国株式プレミアムキャリー戦略ファンド	6,721,512円
東洋・インドネシア株式ファンド	26,195,187円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 0.9978円

(注4) 期末における元本の欠損金額 171,171円

○損益の状況（2024年10月19日～2025年10月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	72,416
受取利息	72,416
(B) 有価証券売買損益	158,150
売買益	158,150
(C) 当期損益金(A＋B)	230,566
(D) 前期繰越損益金	△481,023
(E) 追加信託差損益金	△141,422
(F) 解約差損益金	220,708
(G) 計(C＋D＋E＋F)	△171,171
次期繰越損益金(G)	△171,171

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を致しました（2025年4月1日）。